第１８回 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会開催要項

１． 主 催

２． 主 管

３． 後 援

（ 申請予 定）

４． 協 力

５． オフィシャル

公益財団法人日本バレーボール協会 日本ヤングクラブバレーボール連盟 読売新聞社 報知新聞大阪本社

第18回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会実行委員会

大阪府バレーボール協会・大阪府ヤングクラブバレーボール連盟

文部科学省 大阪府 大阪市 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 公益財団法人大阪体育協会

（株）デサント （株）読売テレビエンタープライズ （株）日本旅行 (株）フォトクリエイト

ボール 男子：(株)モルテン(V5M5000) 女子：ミカサ(MVA300)

６． 開催期間

７． 会 場

８． 参加資格

２０１５年 ９月２１日(月：祝)・２２日(火：祝) ２日間

２０１５年 ９月２０日(日) レフェリークリニック・代表者会議 大阪府立体育会館・舞洲アリーナ・大阪市立浪速スポーツセンター・(なみはやドーム)

大会開催の趣旨に基づいて編成され、年間を通じて、継続的に活動しているヤングバレー ボールクラブで、次の各項に掲げる要件をすべて満たすクラブチーム。

（１） 日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録された地域クラブチーム。 日本ヤングクラブバレーボール連盟に有効に登録された選手とチームスタッフに

よって構成されたチームで、責任のとれる成人を代表者とするチーム。

ただし、年齢基準は、2015年4月2日現在とする。

※Ｕ１４（14歳以下）、Ｕ１９（19歳以下：主として15歳以上）

（２）

（３）

設立されていない都道府県については、各都道府県バレーボール協会長が推薦する チーム。

（４） 学校の部活動単独チーム及び明らかに学校部活動単独チームに近いチームの参加 は不可とする。また、同一クラブの複数参加を制限することがある。

（５） 別に定める「大会参加申込みにあたってのお願い」に同意し、代表者が責任を持っ て大会運営に協力できるチーム。

※ ８．参加資格の大会開催の趣旨に基づいて編成されたチームとは、次の①、②に該当 するチームであること。

①学校を超えて、年間を通じて地域で継続的に活動する地域密着型クラブチーム。

②ジュニア一貫指導の一環として、広域的に選手を募り、年間を通じて継続的に活動 する広域型クラブチーム。

「年間を通じて継続的に活動する」という本大会の趣旨を踏まえ、推薦時には、週2 回、月8回等、週・月単位で活動しているチームを優先すること。

コーチングスタッフ（監督・コーチ・マネージャー）のうち１名は、公益財団法人 日本体育協会公認の指導者資格（コーチ・上級コーチ、指導員・上級指導員）を有 し、公益財団法人日本バレーボール協会に有効に登録されたもの者とする。

各都道府県ヤングクラブチーム統轄団体に推薦されたチーム。ただし、統轄団体が

９． 参加チーム

参加チーム数は全カテゴリーで最大108チームを予定している。

（U14男子36チーム・U14女子48チーム・U19男子12チーム・U19女子12チーム） Ｕ１４男子・女子

（１） 都道府県ヤングクラブ連盟・都道府県協会の推薦する男女各１チーム。

（２）

上の（１）で予定チーム数に満たない場合は、各連盟、各都道府県から補欠チーム として予め参加希望を募り、実行委員会において選考する。

Ｕ１９男子・女子

（１） 都道府県ヤングクラブ連盟・都道府県協会の推薦する男女各１チーム。

（２）

その他

上の（１）で予定チーム数に満たない場合は、各連盟、各都道府県から補欠チーム として予め参加希望を募り、実行委員会において選考する。

公益財団法人日本バレーボール協会が推薦するチーム。

10． 競技規則

補欠チームの選考について、以下の項目順に決定する。

（１） ヤングクラブ連盟推薦チームを優先する。

（２） 締め切り時のJVAMRSの都道府県別登録人数合計数を参考に選考する。

（３） 締め切り時のJVAMRSの都道府県別登録合計チーム数を参考に選考する。

2015年度公益財団法人日本バレーボール協会６人制競技規則による。 ただし、チームは最大限14名の競技者で構成してよい。(リベロを除く正規の競技者は最大

限12名)。また、参加チーム数により本大会独自のルールを採用する場合があり、詳細につい ては、大会ホームページ(大会ＨＰ)･レフェリークリニック・代表者会議で通知する。

11． 競技方法 （１） 競技は、男女別に次の種別で行う。

① Ｕ－１４（１４歳以下） ② Ｕ－１９（１９歳以下：主として15歳以上）

（２） 各種別とも参加チーム数により競技方法を定め、事前に大会ＨＰで通知する。

（３） 抽選については、実行委員会にて代理抽選をする。

（４）

参加チーム多数の場合は、１日４試合行う可能性がある。また、１７回大会までの ように両日の試合を保証できないことがある。

12． チーム構成 （１）

（２）

１チームの人数は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター各

１名と選手18名の計24名以内とし、選手については、試合ごとに最大限14名（リベロ を除く正規の競技者は最大限12名）をエントリーする。

競技中、コート上の６人の選手は、同一学校の選手のみとなることは認めない。も し、違反が確認された場合、その時点で没収試合とする。

（３） 二次申込書提出後の選手変更及び背番号の変更は認めない。

（４） 審判員(有資格者が望ましい)を帯同すること（コーチングスタッフで行うこと）。 審判員はできるだけレフェリークリニックに参加すること。

（５）

監督・コーチ･マネージャーは、１人につき１チームのみの登録とし、複数チーム の兼任はできない。

13． 参加申込み

14． 参 加 料

15. 空 調 費

16. 申込締切日

17. 代表者会議 ９月２０日（日）１９時から「大阪府立門真スポーツセンター（なみはやドーム）」で行 う。チーム代表者１名は、必ず出席すること。

18. 情報交換会 ９月２１日（月）１９時から「アークホテル大阪心斎橋」で開催するので、できるだけ１ 名は出席すること。会費については１名に付き、別途４，０００円を徴収する。

情報交換会終了時、１日目の試合結果と２日目の試合の組合せ表を配布する。

19. 開会式は、９月２１日(月)９時３０分から大阪府立体育会館及び舞洲アリーナで行う。

開会式 (開会式開始時刻は予定)

閉会式

表彰式 選手は全員参加すること。

閉会式は、９月２２日(火）全試合終了後に大阪府立体育会館で行う（ただし、１７時以降

になる場合は、１７時から個別に表彰式を行う）。舞洲アリーナ・浪速スポーツセンターに おいては、試合終了後に対象チームに対し、表彰式を行う。

20. 表 彰 男女上位チーム及び優秀選手を表彰する。詳細は代表者会議で案内する。

大会ＨＰから申込用紙をダウンロードし、一次申込書を郵送すること。その際、「大会参 加申込みにあたってのお願い」を熟読し、同意の上申し込むこと（意見・不明な点がある場 合は、申し込み前に必ず問い合わせること）。

〈申込み・問い合わせ先〉

〒572-0016 大阪府寝屋川市国松町２３－６ 国松郵便局留置 大阪府立大学工業高等専門学校 橋爪 裕

 （ 問い合わせ先） vol l e ybal l @e m ai l .pl al a.or.jp

０８０－２００１－１５７４(携帯電話) 各都道府県ヤング連盟が設立されている場合はヤング連盟印、ヤング連盟が設立されてい

ない場合は都道府県バレーボール協会印のないものは受け付けない。

※出場決定は、大会参加にかかる詳細を定めた実施要項を参照の上、出場手続きを行 うこと。（大会HPに掲載する。）

※二次申込送付時、選手・番号の変更を認める。

※プログラム掲載用にチーム全員の集合写真（データ）を準備しておくこと。 １チーム １５，０００円。 空調費として、参加料と同時に10，000円を仮徴収する。使用しなかった場合、大会後、体

育館空調費を精算の上、指定の口座に返金する。

７月１８日（土）厳守すること。

21. そ の 他 （１）

ユニフォームは、揃えること。開会式・閉会式（表彰式）には統一した服装で参加 すること。選手のユニフォームはＪＶＡの公認するメーカー製であることが望まし い。

※ＪＶＡ公認・推薦企業商品以外のものを着用または使用する場合、プロトコールか らゲーム終了までは、原則として、マニュファクチャーロゴ・ブランド名・シューズ であれば企業を連想させるライン等を隠すこと。

（２） 副審・補助役員（線審・点示員）は、参加チームに割当てをする。

（３） 宿泊の斡旋を希望するチームは、参加申込書にその旨を明記すること。

（１泊朝食付、税・サービス料込み８，０００円～８，５００円程度） 宿泊斡旋希望者には、（株）日本旅行担当者から連絡する。

※原則として、宿泊を伴うチームは、大会中の感染症や台風襲来等、不測の事態発生 時における大会本部との連絡調整や安全・安心等の観点から、旅行業法に基づく補償 金等の支払いも付保された大会公式宿泊を利用すること。

（４） 練習コートは、設けない。

（５）

（６）

（７）

選手は、大会前に健康診断を必ず受けること。なお、選手の健康管理については、 チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分管理すること。

大会期間中は、参加者全員（選手・スタッフ）を対象に、主催者が下記の傷害保険 に団体加入する。

（保険加入内容：予定） ①死亡・後遺障害 8,182,000 円

②入院（日額） 3,000 円

③通院（日額） 2,000 円 選手・スタッフのけが等については、看護師による応急処置・救急車の要請はする

が、上の加入予定傷害保険以外、一切責任を負うことができない。

（８） 参加選手及びスタッフは、健康保険証を持参すること。

（９） 体育館への来館は、公共交通機関を利用すること。

（１０）

特別な理由があり、申込期限後に予選を行う予定の都道府県連盟(協会)は、事前に

問い合わせ先まで連絡すること。

（１１） 大会に関する連絡や変更は、大会HPページで行う。

 （ h ttp:/ / w w w 9 .pl al a.or.jp/ you n g vol l e ybal l / ）